

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	令和7年度既往災害データならびに水文データの解析に基づく六甲山の土砂災害将来予測の委託
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 近畿地方整備局 六甲砂防事務所長 小竹 利明 兵庫県神戸市東灘区住吉東町3丁目13番15号
契約締結日	令和 7年 5月 7日
契約の相手方の氏名及び住所	国立大学法人 京都大学 京都府京都市左京区吉田本町36-1
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥2,673,000-
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	
随意契約によることとした理由	<p>本委託研究は、六甲山における近年の豪雨の特徴とそれに対応した斜面崩壊・土石流発生傾向を、昭和42年災害との比較に基づき分析する。また、六甲山における斜面地下水位や土壌水分の変動と降雨パターンの対応関係を明らかにする。以上の結果に基づき、今後予想される「気候変動に伴う降雨の激甚化」によって、六甲山においてどのような土砂災害が起り得るのかについて検討を加えるものである。</p> <p>本委託研究は、国土交通省が行った令和7年度河川砂防技術研究開発公募継続課題（地域課題分野）に対し応募のあった技術研究開発テーマについて、砂防技術評価委員会による審査を経て決定されたことから、本研究課題について委託先（京都大学（小杉 賢一郎を研究代表者とする共同研究体））と契約を行うものである。</p>
備 考	